

**日本野鳥の会とJTB関東が初の共同主催。
第一弾は夏休みの小学4～6年生対象。
タンチョウから環境を学ぶ子どもワークキャンプ
「タンチョウ・レンジャーにチャレンジ！」**

(財)日本野鳥の会(東京、会長：柳生博、会員・サポーター数約5万2千人)と(株)JTB関東(本社：埼玉県さいたま市、社長：松井政明)は、北海道釧路湿原の「鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ」が今年開設20周年を迎えるのを記念し、夏休みの3日間、子どもだけの体験キャンプを開催します。タンチョウに代表される釧路湿原の大自然とふれあい、その保全活動へ参加することとおして、全国のこどもたちに生きもの同士のつながりと、それらをはぐくむ湿原の価値に気づき、環境の大切さを学んでいただきます。

《企画概要》

北海道の自然にふれ、そのシンボルであるタンチョウを守るレンジャーの活動を体験することを通し、全国のこどもたちに自然の大切さを感じてもらいます。

日程：2007年8月3(金)～5(日) 2泊3日の宿泊型(6食付)

会場：鶴居村 (鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ、釧路湿原とその周辺)

講師・スタッフ：(財)日本野鳥の会レンジャー 他

募集人員・対象：小学校4・5・6年生 20名(応募多数の場合は抽選となります)

参加費用：お一人様 1万円(釧路空港集合・解散、航空券代別)

申し込み受付期間：5月10日(木)～6月15日(金)まで

プログラム内容：釧路湿原の観察会、湿原の保全活動への参加、記念展示物の制作 など

詳細は日本野鳥の会HP：<http://www.wbsj.org>

申し込みに関する問い合わせ：(株)JTB関東 TEL 048-650-0205



写真 釧路湿原観察会の様子



写真 土砂流入をくい止める保全活動

【企画】(財)日本野鳥の会 【旅行主催】(株)JTB関東 【後援】環境省(申請予定)

【協賛】すかいらーくグループ・トヨタ自動車・東亜建設工業・JTB関東 ほか

【本件のプレス関係者様からのお問合せ先】

〒151-0061 東京都渋谷区初台1-47-1 小田急西新宿ビル1F

財団法人日本野鳥の会 普及室 電話：03-5358-3516(月～金) FAX：03-5358-3608

担当：岡本裕子・大谷多鶴子 E-mail：okamoto@wbsj.org

本件は環境省記者クラブでの会見と同時に日銀記者クラブ・国交省記者クラブ・釧路支庁記者クラブでも資料配布を行う予定です。